

藤井 理の株式投資運用術

米国雇用統計発表待ち

2014年3月3日（月）配信分 データ：Bloomberg

分析者：藤井 理

運営会社：ヘッジファンドバンキング株式会社

関東財務局長（金商）第2747号



【内容】

- ①市場分析
- ②ごちそうレシオ
- ③藤井レシオ
- ④推奨銘柄
- ⑤今週の予定
- ⑥金融豆知識

①市場分析

<世界の株式指数>

指数	年初来リターン (%)
NYダウ工業株30種	-1.54
S&P 500種	+0.6
FTSE100指数(英国)	+0.9
フランスCAC40指数	+2.61
ドイツDAX指数	+1.46
スペインIBEX35指数	+1.99
イタリアFTSE MIB指数	+7.77
ポルトガルPSI全株指数	+7.63
アテネ総合指数 (ギリシャ)	+10.58
日経平均株価	-8.90
東証マザーズ指数	-12.73
ハンセン中国企業株指数(H株)	-8.55

[世界の動き]

◎世界の株式市場は **2極化**の動きです

<堅調な国>

米国 : SP500指数は高値更新

欧州諸国 : 軒並み堅調

<低迷している国>

日本/中国（香港）/メキシコ/ブラジル等

イタリア/スペイン/ポルトガル国債利回りの推移

ポルトガルの国債利回りが急低下しています。

欧州市場では株式市場も軒並み上昇しています。投資家の買い安心感から欧州に資金が流入しています。

次ページは、2年国債の利回り推移です。

赤=スペイン・青=イタリア・緑=ポルトガル・オレンジ=ドイツです。

ポルトガルの国債利回りが2%を下回りました。イタリア・スペインの国債利回りはすでに1%を下回っています。

欧州株式市場には、まだまだ投資妙味がありそうです。

< 欧州2年国債利回り推移 >



◎新興諸国 . . . 引き続き警戒

【インドネシア】

通貨：横ばい 株価：横ばい 金利：上昇

【ブラジル】

通貨：横ばい 株価：横ばい 金利：上昇

【インド】

通貨：横ばい 株価：上昇 金利：高止まり

<新興国市場（上から、通貨・株価・国債利回り）>

2013年末=100



～先週の日本株と今週の動き～ I

◎先週末は、ソフトバンクがLINEの株式取得を目指しているとの報道から株価が急伸びました。これを背景に日経平均株価は一時、15000円台を回復しました。しかし、その後、人民元の下落、中国株式市場が軟調に推移していたことや、ドルが下落に転じたことを背景に下落しました。前週比ではほぼ変わらずの水準で引けました。不動産銘柄の下げが目立った週でした。

【 前週比6%以上「下落」の日経平均株価指数構成銘柄 】

「Jフロントリテイリング」「東京建物」「丸井グループ」「太陽誘電」

【 前週比6%以上「上昇」の日経平均株価指数構成銘柄 】

「日本電気」「パナソニック」「日本板硝子」「ジェイテクト」

「アサヒグループホールディングス」「オリンパス」

「明治ホールディングス」

★指数構成銘柄225の内、上昇86銘柄、変わらず4銘柄、下落135銘柄

～先週の日本株と今週の動き～Ⅱ

今週は米国で5日に2月のADP雇用統計、7日に2月の失業率の発表を控えています。また、3日には中国で2月のHSBC/マークイット製造業PMI、5日には同サービス業PMIが控えています。これらの発表を控えているため、東京市場は動きづらい展開が予想されます。PMIの数字をみて一時的に反応したとしても金曜日の雇用統計に向け徐々にマーケットの動きは鈍くなるでしょう。今週の日経平均株価のレンジも先週と同様に、14500円から15000円内の動きとなるでしょう。

3月入りです。高配銘柄や株主優待銘柄の押し目を拾っても面白そうです。対象銘柄は18ページの“藤井レシオ”を参考して下さい。

② 「ごちそうレシオ」 ③ 「藤井レシオ」

《②「ごちそうレシオ」③「藤井レシオ」の強み》

★ボックスや下落時に威力を発揮！

★損失を最小限に回避！

《 「②ごちそうレシオ」とは 》

平均寿命から逆算し
「配当金」と「株主優待」を
受け取り利益を得る

《算出方法》

- (一)、余命期間中（※1）に受け取りが予想される「株主優待券」と「配当金」の現在価値（※2）の合計を算出する
- (二)、(一)を株式投資金額で割る
- (三)、**「1」**以上であれば、投資対象とする

（※1）余命期間中：ここで示す余命期間とは、現在から平均寿命を基準。

（※2）現在価値：32項【第7回金融豆知識】にて説明あり。

《 「②ごちそうレシオ」 参考銘柄 》

ハウス食品グループ本社<2810>

優待券：100株で年間2回1000円相当の自社製品

基準日：3月/9月末

- 配当金額：年30円（100株で3000円）
- 投資単位：100株
- 2014年2月28日の株価1635円
- 投資金額：16万3500円

《 「②ごちそうレシオ」 ハウス食品グループ本社を評価 》

	男性	女性	男性	女性
0歳	¥274,441	¥287,513	1.68	1.76
5歳	¥262,935	¥276,674	1.61	1.69
10歳	¥250,843	¥265,282	1.53	1.62
15歳	¥238,133	¥253,309	1.46	1.55
20歳	¥224,775	¥240,726	1.37	1.47
25歳	¥210,736	¥227,500	1.29	1.39
30歳	¥195,981	¥213,600	1.20	1.31
35歳	¥180,473	¥198,991	1.10	1.22
40歳	¥164,173	¥183,636	1.00	1.12
45歳	¥147,043	¥167,498	0.90	1.02
50歳	¥129,039	¥150,538	0.79	0.92
55歳	¥110,116	¥132,711	0.67	0.81
60歳	¥90,228	¥113,976	0.55	0.70
65歳	¥69,325	¥94,285	0.42	0.58
70歳	¥47,357	¥73,589	0.29	0.45

ハウス食品グループ本社<2830>

2/28 時点で「男性40歳」「女性45歳」
から投資しても回収出来ます。

- ・単純化のため平均寿命を参考
- ・割引率は生命保険の予定利率を参考
- ・1より大きければ買い、小さければ見送り

《 「③藤井レシオ」とは 》

配当金の金額を活用し
最少リスクの銘柄を選定

《算出方法》

1年の配当金額 ÷ 株価の動き(標準偏差)

1より大きな銘柄(1に近い) に投資するとリスクを抑えることができます

《 「③藤井レシオ」 参考 0.7以上 》

	藤井レシオ	位置	配当利回り
ゲンダイエージェンシー	1.897	0.690	4.58%
早稲田アカデミー	1.632	1.947	3.87%
東京エレクトロン デバイス	1.435	0.565	4.20%
あおぞら銀行	1.158	0.083	4.70%
ヒガシトゥエンティワン	1.063	2.875	3.12%
東燃ゼネラル石油	0.950	-1.075	4.23%
ツヴァイ	0.909	-0.212	3.74%
愛知時計電機	0.826	0.596	3.11%
藤商事	0.820	-0.934	4.23%
キヤノン電子	0.750	-0.688	3.28%
アクセル	0.735	-1.706	6.08%
エーザイ	0.735	-0.520	3.78%
NTTドコモ	0.732	1.598	3.53%
丸紅	0.727	-0.394	3.37%
住友商事	0.719	0.969	3.43%
武田薬品工業	0.703	0.320	3.69%

★配当金額で株価の動きを
どれだけ吸収できるかというレシオ。
数字が大きければ大きいほど
リスクを抑えた投資が可能！

★買いのタイミングは
位置が **マイナス** に入った時！

★マイナスが大きければ
大きいほど良い！

④推獎銘柄

《市場分析による長期投資チャンス到来銘柄》

パナソニック<6752>

単元株：100株

【推奨日】 2月17日 時点 株価1149円

【現在】 2月28日 時点 株価1276円 (推奨日比+11.05%)

◎買い 株価1250円 前後 (投資金額12万5000円前後)

◎売り 継続保有短期目標 株価1600円

中期目標 株価2000円

長期目標 株価2500円

・ 配当金：8円に増配

・ 国債対比スプレッドが安定

残存2.03年10回債T(国債)+19.64bp=>17.08bp

残存4.04年11回債T+22.94bp=>T+20.71bp (JSP)

・ 米テスラ・モーターズとの共同事業立ち上げ報道が流れました。

今後は守りから攻めに。配当金も増額と、まだまだ期待できそうです。

【パナソニック】



《市場分析による長期投資チャンス到来銘柄》

日本ハム<2282>

単元株：1000株

【推奨日】 2月17日 時点 株価1538円

【現在】 2月28日 時点 株価1632円 (推奨日比+6.1%)

◎買い 株価1615円 前後 (投資金額161万5000円前後)

◎売り 継続保有短期目標 株価1850円

中期目標 株価2000円

長期目標 株価2300円

・CBの転換期限が2月28日。3月3日に償還。CB発行額300億円がすべて株式に転換される予定です。

一旦、売りが出るかもわかりません。しかし、同社は3月決算。

3月末の株主には株主優待として3000円相当の自社製品が支給されます。

また、配当金は24円と昨年の18円から6円増額されます。

【日本ハム】



《市場分析による長期投資チャンス到来銘柄》

ソフトバンク<9984>

単元株：100株

【推奨日】 2月17日 時点 株価7499円

【現在】 2月28日 時点 株価7688円 (推奨日比+2.6%)

◎買い 株価7500円 前後 (投資金額75万前後)

◎売り 継続保有短期目標 株価8800円

中期目標 株価10000円

長期目標 株価18000円

・ 国債対比スプレッドは高まっています。

残存3.00年42回債T(国債)+104.9bp=>104.9bp

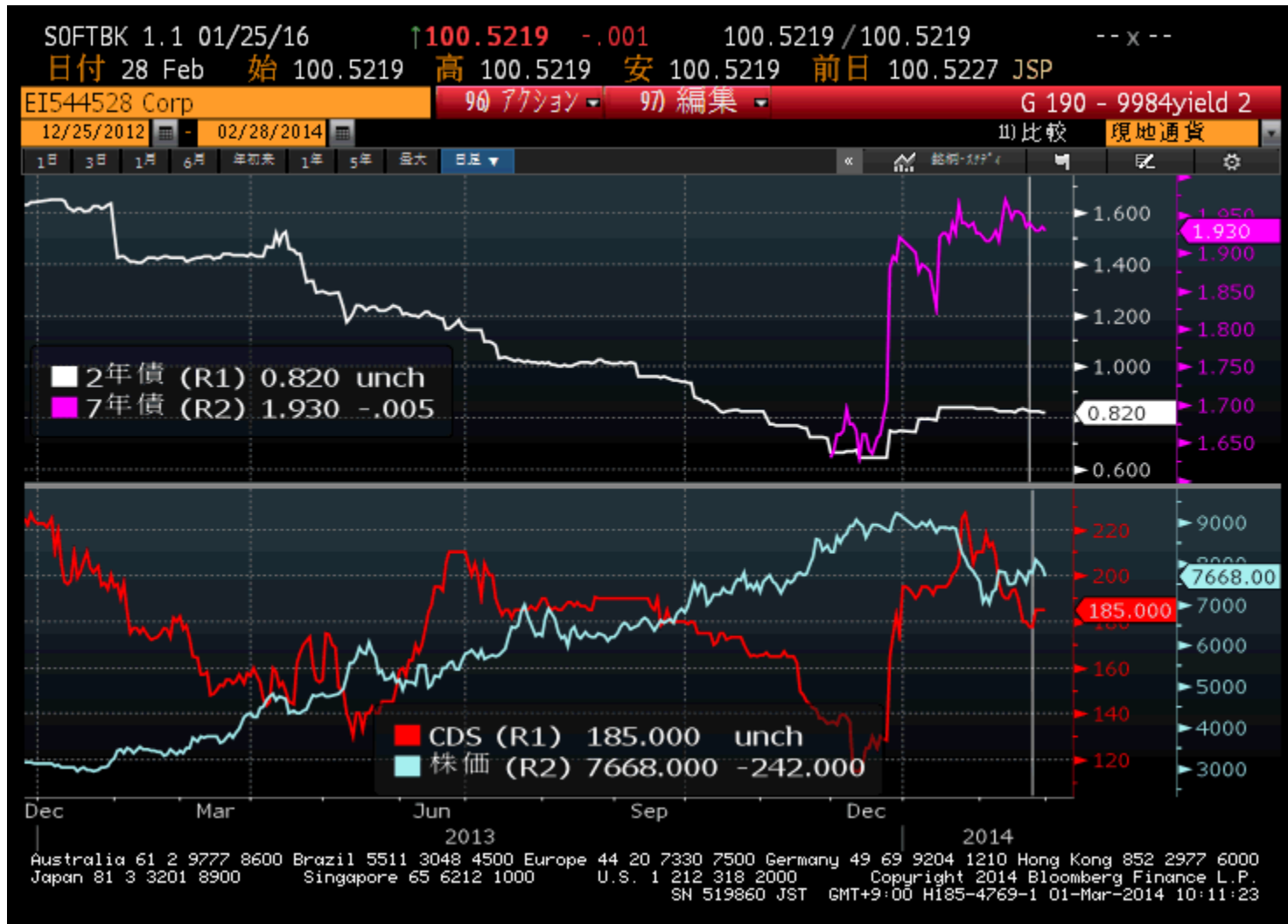
残存6.74年44回債T+161.9bp=>T+161.8bp (JSP)

・ 株価下落の要因は、LINE株取得やTモバイル買収のための借入に伴う財務諸表の悪化を懸念しているようです。

期待が大きい銘柄ですが、株価の変動が大きい銘柄のため株価のブレを気にせずに長期投資で挑みたい銘柄です。

心臓の弱い方にはお勧めできません。

【ソフトバンク】



《市場分析による長期投資チャンス到来銘柄》

ソニー<6758> 単元株：100株

【推奨日】 2月28日 時点 株価1780円

◎買い 株価1780円 前後 (投資金額18万円前後)

◎売り 継続保有短期目標 株価2000円

中期目標 株価2500円

長期目標 株価3500円

・ 国債対比スプレッドは高まっています。

残存3.04年27回債T(国債)+53bp=>50bp

残存8.04年28回債T+86bp=>T+83bp (JSP)

・ リストラ案が発表されました。パナソニックと比較し出遅れ感が強いです。

しかし、債券市場やCDS市場は好感しております。このリストラにより財務内容の改善がどれだけ進むか？

次の四半期データに注目です。パナソニックのように劇的に改善が進むか？CEOの腕の見せ所です。

【ソニー】



⑤今週の予定

【米国】

- 3日 1月個人所得：予想+0.2%
- 2月国内自動車販売：予想1190万台
- 4日 2月ISM製造業景況指数：予想52
- 5日 2月ADP雇用統計：予想158000人
- 6日 2月ISM非製業景況指数：予想53.6
- 7日 2月失業率：予想6.6%

【日本】

- 3日 4Q 設備投資(前年比)：予想4.9%
- 6日 2月東京オフィス空室率：予想---
- 7日 1月景気先行CI指数：予想112.4

⑥金融豆知識

【第11回金融豆知識】

配当金や株主優待をもらうためには？

3月言えば配当金や株主優待が話題となる時期です。

配当金や優待を得るために3月末時点の株主として企業に認識してもらい必要があります。多くの企業の決算は3月末です。

この末日に株主名簿に名前が載っていないと権利を得ることはできません。今年の場合、3月26日までに株式を購入すると3月末時点の株主名簿に名前が載ります。しかし、実際に配当金や株主優待がもらえる時期は、6月の株主総会后です。

その理由は、配当金や役人賞与などは株主総会での決議が必要だからです。3月末の権利確定後に株を売却しても6月に配当金や株主優待をもらうことができます。

〈免責事項〉

- ・本レポートは、情報を提供する事を目的としたサービスであり、投資勧誘を目的としたものではありません。特定の銘柄や投資対象について、特定の投資行動や運用手法を強制するものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でお願いします。
- ・投資によって発生する損益は、すべて投資家様の皆様に帰属します。当該情報に基づいて被ったいかなる損害についても、情報提供者及び運営会社は一切の責任を負うことはありませんので、ご了承下さい。
- ・本レポートに掲載されている情報の正確性については、万全を期しておりますが、その完全性、適用性、正確性、有用性等いかなる保証も行っておりません。
- ・掲載された情報に基づく判断については、利用者の責任のものとし、レポート内に掲載した情報を使用した場合に生じた損失については、その損失が特定の法律や規制のもとで生じたものでない限り、情報提供者及び運営会社はこれに関わる一切の責任を負いかねます。
- ・本レポートに記載されている全ての内容（情報、商標、デザイン等）の著作権等知的財産権は、運営会社及び権利者に帰属するものです。これらを無断で転載、使用、複製、配布、改変等を行うことは、できません。万一、著作権等知的財産権の侵害が発覚した場合、金融商品取引法に基づき提訴させて頂く場合がございます。